

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

児童福祉文献ライブラリー シリーズ1

『児童福祉基本法制』収録一覧

- 第1巻●児童福祉 厚生省児童局編/東洋書館/一九四八年
- 第2巻●子どものしあわせ 児童福祉とはどんな法律か
山高しげり編/清水書房/一九四九年
- 第3巻●児童福祉法関係法令通牒
厚生省児童局編/厚生省児童局/一九四八年
●児童福祉法関係法令通牒(追録1)
厚生省児童局編/厚生省児童局/一九四九年
- 第4巻●児童福祉法とは 厚生省児童局編/厚生省児童局/一九四八年
●児童福祉法 松崎芳伸著/日本社会事業協会/一九四八年
●児童の福祉
厚生大臣官房広報連絡課編/厚生大臣官房広報連絡課/一九五三年
●児童福祉のために
厚生省児童局編/厚生大臣官房総務課/一九五〇年
- 第5巻●児童福祉法の解説 川嶋三郎著/中央社会福祉協議会/一九五一年
- 第6巻●児童憲章を活かす道
児童憲章研究会編/法政大学出版社/一九五一年
●児童憲章制定記録
厚生省児童局編/中央社会福祉協議会/一九五一年
●児童憲章(別冊 青少年問題)
中央青少年問題協議会編/日本少年教護協会/一九五二年
- 第7巻●児童福祉の手帖 徳永寅雄著/中央法規出版/一九五三年
- 第8巻●児童福祉法の解説と運用 高田正巳著/時事通信社/一九五一年

第9巻●児童福祉マニュアル 厚生省児童局編/日本少年教護協会/一九五一年

●児童福祉必携 児童相談所、児童福祉司、社会福祉主事及び児童委員の活動要領
厚生省児童局編/日本少年教護協会/一九五二年

第10巻●児童相談所執務必携 厚生省児童局著/厚生省児童局/一九五七年

●児童相談所執務必携(改訂版)
厚生省児童局編/日本児童福祉協会/一九六四年

第11巻●児童福祉事業運営の知識
日本社会事業協会編/日本社会事業協会/一九四九年

●児童福祉事業関係資料
中央社会福祉協議会編/中央社会福祉協議会/一九五一年

●児童福祉事業の概況 厚生省児童局編/厚生省児童局/一九五二年

●日本における児童福祉事業の概況
厚生省児童局編/厚生省大臣官房統計調査部/一九五〇年

第12巻●児童福祉施設最低基準 松崎芳伸著/日本社会事業協会/一九四九年

第13巻●児童福祉施設の財務 亀海 清著/雄文社/一九四九年

第14巻●児童保護措置費取扱要領
厚生省児童局企画課編/日本児童福祉協会/一九六四年

第15巻●児童福祉母子福祉執務提要
厚生省児童家庭局編/日本児童福祉協会/一九六四年

第16巻●児童福祉十年の歩み 厚生省児童局編/日本児童問題調査会/一九五九年

第17巻●児童福祉三十年の歩み
厚生省児童家庭局編/日本児童問題調査会/一九七八年

第18巻●家庭における児童-東京国際児童福祉研究会議の報告
高田浩連編/日本児童問題調査会/一九五九年

第19巻●児童福祉法施行15周年記念 児童福祉白書
厚生省児童局編/厚生問題研究会/一九六三年

●児童福祉行政講義録
厚生省児童局企画課編/日本児童福祉協会/一九六三年

第20巻●児童福祉学 辻村泰男著/光生館/一九七〇年

別冊 シリーズ1 解説・解題(網野武博・柏女靈峰・新保幸男)

厚生省兒童局
企畫課長
松崎芳伸著

兒童福祉法

財團法人
日本社會事業協會

目次

第一章 本法の出来るまでの児童福祉事業	九
(児童保護事業) (児童保護立法) (浮浪児対策) (児童福祉行政機構)	
第二章 外國の児童福祉事業	二九
一 アメリカ	三〇
(社會保障法) (ホワイト・ハウス會議)	
二 イギリス	三六
(児童保護立法) (ビザアリツヂ案)	
三 ソヴェット連邦	四三
四 その他の諸國	四四
第三章 児童福祉の原理	四六
(前文という形式) (第一條) (第二條) (第三條)	

第四章	児童とは何か	三
	(他法における児童) (児童福祉法の児童)	
第五章	児童福祉機構	三
第一節	児童福祉委員会	三
	(沿革) (管理) (権限) (組織) (費用) (その他)	
第二節	児童福祉司及び児童委員	六
	(沿革) (児童福祉司) (児童委員) (市町村長との関係) (費用) (その他)	
第三節	児童相談所	七
	(沿革) (設置) (機能) (職員) (費用) (その他)	
第六章	児童福祉施設	五
	(定義)	
1	助産施設	六
2	乳児院	七

3	母子寮	八
4	保育所	六〇
5	児童厚生施設	六二
6	養護施設	六三
7	精神薄弱児施設	六四
8	療育施設	六五
9	教護院	六六
	(現況) (設置) (最低基準及び監督) (費用) (地方税の免除) (職員の養成)	
	施設) (その他)	
	第七章 児童福祉の措置及び保障	二〇
	第一節 妊産婦	二〇
	(定義) (保健指導) (妊娠の届出) (母子手帳) (入院助産)	
	第二節 一般の乳児、幼児及び少年	二二
	(定義) (保健指導) (乳児院) (母子寮) (保育所) (児童厚生施設) (虐待)	

行爲の禁止

第三節 保護者のない児童、及び保護者に監護させることが不適當な児童………

一四五

(定義) (發見) (児童相談所長の措置) (一時保護) (都道府縣知事の措置)

(被虐待児童についての特例) (里親) (親權) (教育) (勞働) (在所期間)

(費用)

第八章 その他……………一七三

(この法律の施行期日) (児童虐待防止法及び少年教護法の廢止)

附録

児童福祉法……………一七五

附屬法令……………一九二

索引……………二〇五

兒童福祉法

昭和二十三年三月二十日 印刷
昭和二十三年三月三十日 發行
昭和二十三年五月一日 再版發行

著 者 松 崎 芳 伸

東京都澁谷區原宿3ノ266

發 行 者 青 木 秀 夫

東京都千代田區神田三崎町2ノ13

印 刷 所 株式會社 加 藤 文 明 社

印 刷 者 加 藤 保

東京都澁谷區原宿3ノ266

財團 日本社會事業協會
法人

會員番號 B114036

(定價 至 40.00)

索引

註・本表中アラビア數字は本文中
の頁數を表わす

條 項	頁		
兒童福祉法		第一項	66
第一條		第二項	66
第一項	48, 49, 50, 51, 52, 110, 111	第三項	66, 67
第二項	49,	第四項	67
第二條	50, 52	第一〇條	68
第三條	47, 52	第一一條	
第四條	57, 147	第一項	71
第一號	87	第二項	71, 72, 75, 76
第二號	91	第三項	71, 76
第三號	94	第四項	71
第五條	111	第一二條	
第六條	145, 152, 161	第一項	73, 76, 99, 121, 123
第七條	86	第二項	72, 74
第八條		第三項	73, 74, 75, 76
第一項	64	第四項	74
第二項	64	第一三條	75, 76, 115, 121, 123
第三項	64	第一四條	78
第四項	64, 65	第一五條	
第五項	64, 65	第一項	81
第六項	65	第二項	83, 149
第九條		第一六條	

第一項	84	第一項	151, 152
第二項	84	第一號	152, 158
第三項	84	第二號	77, 152, 158
第四項	84	第三號	152, 154, 155, 159, 169, 171, 172
第五項	84	第二項	146, 152
第一七條	81, 151	第二八條	156, 157, 159, 162, 167
第一八條	85	第一項	155, 156, 157
第一九條	172	第一號	158
第一項	112, 124, 126	第二號	146, 158
第二項	112, 116, 117, 124, 126	第二項	157
第三項	125	第二九條	77, 159
第四項	113, 124	第三〇條	160
第二〇條	114	第三一條	169, 170
第二一條		第三二條	83, 153
第一項	116, 125	第三三條	
第二項	116, 125	第一項	83, 151
第三項	117	第二項	151
第二二條	117, 119, 123, 172	第三項	151
第二三條	127, 128, 130, 172	第三四條	93, 141
第二四條	132, 134, 172	第一項	137, 142
第二五條	83, 96, 147, 148	第一號	137
第二六條	83	第三四條	
第一項	148, 150	第二號	137
第一號	149, 151	第三號	138, 142, 143, 144
第二號	77, 149	第四號	138, 142, 143, 144
第二項	149		
第二七條	149, 162, 167, 17		

第五號	139, 142, 143, 144	第二項	163, 165
第六號	140	第三項	164, 165
第七號	140	第四項	165
第二項	168	第五項	166
第三項	168	第四九條	110
第三五條		第五〇條	
第一項	99	第一號	68
第二項	99, 102	第二號	76
第三項	65, 100	第三號	85
第四項	107	第四號	113, 124, 172
第三六條	86	第五號	116
第三七條	126, 168	第六號	119, 120, 128, 134, 172
第一項	87	第七號	170, 172
第二項	88	第八號	170
第三八條	88	第九號	82, 85, 104, 108, 172
第三九條	90	第五一條	172
第四〇條	93, 137	第一號	119, 123, 128, 130, 134, 172
第四一條	93, 168	第二號	104, 108, 172
第四二條	94, 168	第五二條	68, 76, 82, 104, 105, 108, 117, 172
第四三條	95, 168	第五三條	85, 113, 119, 120, 124, 128, 134, 170, 172
第四四條	96, 168	第五四條	105, 108, 172
第四五條	65, 101	第五五條	119, 128, 134, 172
第四六條		第五六條	121, 123, 128, 134
第一項	77, 101		
第二項	66, 102		
第四七條	146, 160		
第四八條			
第一項	161		

	172	第七〇條	100, 103
第一項	78, 120, 130, 131,	第七一條	122, 123, 127,
	134, 171		131, 134
第一號	129, 171	第七二條	144
第二號	171	施行令	
第二項	78, 120, 130, 131,	第一〇條	99
	134, 135, 171	第一六條	105
第三項	120, 129, 171	施行規則	
第四項	120, 129, 171	第五〇條	
第五七條	106, 107	第二號	120, 135
第五八條		第五六條	100
第一項	102	家事審判法	156
第二項	66, 103	第一條	156
第五九條	103, 121, 131,	第二條	156
	135, 150, 152,	第九條	
	153, 157, 169	第一項	156, 157
第六〇條	141, 155	第二項	156
第一項	142	第一一條	156
第二項	142	第一三條	157
第一項	142	第一四條	157
第六一條	84	第一七條	156
第六二條	77, 159	第二七條	157
第六三條	74, 172	感化法	11, 12, 13, 14, 25,
第六四條	74, 75		55, 56, 57, 110
第六五條	75, 173	第五條	
第六六條	158	第一號	56, 57
第六七條	100, 109, 154	學校教育法	14, 47, 53, 91,
第六八條	164		92, 94, 96, 108,
第六九條	100		109, 123, 161,

	162, 163, 166	矯正院法	12, 52
第二〇條	164	行政執行法	102
第二二條	54, 161	第五條	103
第一項	91	行政執行法	
第二三條	163, 166, 167	第三項	153
第二五條	165, 167	警察犯處罰令	138, 142
第二六條	166	刑法	47, 52, 55, 143, 154
第三八條	164	第四一條	55
第三九條	161	第五四條	
第一項	144	第一項	143
第四〇條	163, 166, 167	第一一四條	117
第四七條	144	第一三五條	117
第八〇條	91	第一八二條	142
第八一條	108	第二二四條	55
第九六條	144	第二四八條	55
第一〇六條	164	憲法	
第一〇七條	163, 165	第一四條	49
施行規則		第二五條	
第八條		第一項	22, 49
第二項	108	第二七條	
第一〇條	103	第三項	49, 54, 55
第二四條	164	工業勞動者最低年齡法	
第九六條	108	第二條	
第一〇四條	108	第一項	55, 56
棄兒養育米給與方達		厚生省官制	55
	11	第六條ノ二	26
救護法	12, 56	厚生省分課規程	
教育基本法	47	第二七條	26
第一一條	47		

第二八條	27	第一項	61
第二十八條ノ二	27	第二項	61
第二九條	27	第八條	61
工場法	11, 12, 13, 61	昭二二勅九〇	
第三條		第一條	143
第一項	61	少年教護法	11, 13, 55, 75, 78, 97, 100, 109, 110, 147, 153, 154
第四條	61		173
第七條	61	第一條	56, 147
第九條	61	第二條	
第一〇條	61	第一項	99
國稅徵收法		第三項	99
第三章	130	第四項	109
第一〇條	131	第四條	79
國民醫療法	86, 101, 117	第六條	69
第二一條	86	第八條	
施行規則		第二項	69
第四章	86	第一〇條	
國民體力法	13, 53	第一項	154
國家賠償法		第二項	69
第一條		第三項	154
第一項	51	第一四條	82
裁判所法	156	第二四條	166, 167
社會事業法	86, 87	第一項	164
第一條	86, 87	第二六條	174
昭一二勅四四五		施行令	
第二條	37	第九條	69
商店法	13, 61	少年法	12, 52, 56, 57,
第七條			

	70, 96, 97, 147, 148		154
第一條	147	第一八條	
第四條	96, 97, 148	第二項	123
第一八條	70	第四四條	89
第二三條		施行令	
第一項	70	第五條	121
第二項	70	第六條	121
第二八條		施行規則	
第二項	57, 96, 147	第一條	90, 135
第二九條	96, 148	船員法	57
第三七條		第八五條	
第二項	97	第一項	59, 60
兒童虐待防止法		第二項	60
	13, 54, 173	第八八條	
第一條	54	第一項	60
第二條	153	訴願法	103
第一〇條	173	第二條	103
第一一條	174	第三條	103
恤救規則	11	地方自治法	99
生活保護法	13, 56, 87, 90, 100, 106, 118, 122, 123, 127, 133	第一七三條	74
第一條	118	第二一六條	122
第四條	122	第二八一條	122
第六條	90, 135	第二八三條	122
第一一條	121	附則第一六條	
第一二條	118, 128, 133,		64
		施行規程	
		第一六條	78
		第一八條	71
		地方稅法	

第四八條	106	民 法	47, 48, 52, 94, 145
妊產婦手帳規程		第三條	55
第四條	115	第二一條	149
第九條	115	第八一八條	145
方面委員令	69	第八一九條	145
保健所法	13, 53, 113	第八二〇條	146, 160
第二條		第八三三條	160
第七號	113	第八三九條	145
第九條	114	第八四一條	145
施行規則		幼稚園令	109
第四條	113	勞働基準法	13, 47, 52, 56, 57, 61, 143, 168
第八條	114	第八條	143
保健婦助産婦看護婦令		第一〇號	143
第三條	126	第一四號	143
母子保護法	13, 56, 89, 90, 127	第九條	143
第一條	89	第三二條	
第二條	90	第一項	58
未成年者飲酒禁止法		第二項	58
	53	第三四條	58, 59
未成年者喫煙禁止法		第三五條	58
	53	第三六條	58
民生委員令	13, 69, 70, 73, 74	第四〇條	58, 59
第一條	74	第五六條	54, 143
第二條	73	第一項	143, 144
第四條	75	第五七條	54, 58
第七條	74	第六〇條	58, 59
第八條	74	第六二條	
		第一項	59
		第六三條	59
		第六四條	59
		第一一八條	143
		勞働省分課規程	
		第一九條	28

児童の福祉

1953

厚生省

目次

第一部 児童福祉事業の進展……………一

一、児童福祉の重要性……………一

二、児童憲章の精神……………一

三、児童福祉法五ヶ年の歩み……………二

第二部 児童福祉のための機関……………一〇

一、公的機関……………一〇

(一) 国、都道府県、市町村……………一〇

(二) 児童福祉審議会……………一〇

(三) 児童相談所……………一〇

(四) 福祉事務所……………一〇

(五) 保健所……………一一

(六) 児童福祉司……………一一

(七) 社会福祉主事……………一一

(八) 児童委員……………一一

二、関係団体……………一二

(一) 青少年問題協議会……………一二

(二) 全国社会福祉協議会連合会……………一二

(三) 中央共同募金委員会……………一三

(四) 恩賜財団母子愛育会……………一三

(五) 日本少年教護協会……………一四

(六) 日本肢体不自由児協会……………一四

三、職員養成及び訓練……………一四

第三部 実施している事業……………一七

一、児童福祉思想の普及と一般児童の生活向上……………一七

(一) 概況……………一七

(二) 児童憲章の制定……………一八

(三) 「こどもの日」の設定……………一八

(四) 児童福祉週間……………一九

(五) 児童福祉審議会の文化財の推薦勧告……………二〇

(六) 児童厚生施設……………二〇

(七) クラブ活動の普及助長……………二一

二、児童の保健対策……………二二三

(一) 母子衛生事業……………二二三

(二) 母子衛生関係の児童福祉施設……………二二六

(三) 身体に障害のある児童の保護……………二二七

(1) 肢体不自由児……………二二七

(2) 盲、ろうあ児……………二二八

三、福祉のための保障……………二二九

(一) 同居児童の届出……………二二九

(二) 親権の制限……………三三一

(三) 虐待及び酷使の禁止……………三三二

四、要保護児童の保護……………三三三

(一) 配遇のない女子とその児童……………三三三

(二) 保育に欠ける児童……………三三四

(三) 保護者のない児童又は保護者に
監護させることが不適当な児童……………三七

第四部 母子福祉対策……………四四

一、母子福祉対策の必要性……………四四

二、母子家庭の実情……………四四

三、母子対策の動き……………四五

四、国民金融公庫による資金貸付……………四七

五、母子福祉資金の貸付等に関する法律……………四七

第五部 海外関係……………五〇

一、各種の救授物資……………五〇

二、国際連合技術援助部からの援助……………五二

三、世界保健機関……………五二

第六部 当面する主要問題……………五三

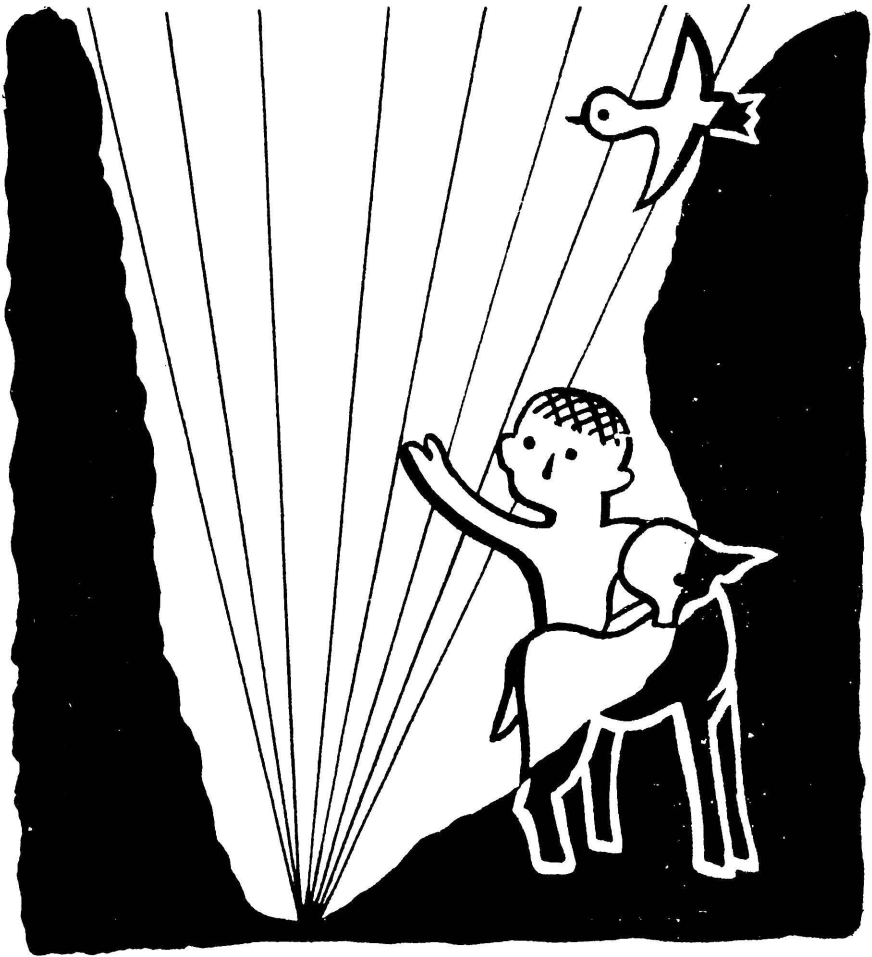
一、児童の不良化防止……………五三

二、児童の人身売買……………五七

三、混血児……………六一

四、むすび……………六四

児童福祉のために



厚生省

目 次

はしがき	
子供を幸福に！	2
児童福祉事業の対象	3
児童—妊産婦—要保護児童—孤兒—母子世帯		
児童の福祉をまもるもの（現況の一）	6
國民—國、都道府縣、市町村—児童福祉審議會—児童福祉司—児童委員—児童相談所—児童福祉施設—里親—児童福祉関係者—児童福祉事業の經費		
どうして子供の福祉をはかるか（現況の二）	14
母子手帳と妊産婦乳幼児の保健—児童福祉施設や里親による福祉の措置—児童相談所の活動と國民の通告義務—児童養育相談と他人の児童を同居する者の届出—児童虐待酷使の禁止—文化財の推せん勧告		
児童福祉と家庭	20
健康な家庭—母子保健の徹底—明るい環境—子供にとって家庭はどうあるべきか—子供の不良化と家庭の責任—大切な乳幼児期		
児童福祉と社會	22
母親クラブ—児童指導班と子供クラブ—子供の遊び場設置—子供のための協議連絡組織—子供の福祉をはかるための運動や團體—子供のための奉仕活動—子供のためのよき社會環境—児童憲章の制定—ユニセフやララの活動		
むすび	28
少年不良化防止の家庭しおり		

児童福祉文献ライブラリー シリーズ1

児童福祉基本法制 第20巻

児童福祉学

・表記の不統一などの訂正にとどまらない、全体の改訂を、是非行ないたいと思っている。

当初の計画では、巻末に、社会主義諸国やイスラエルのキブツにおける児童の福祉の状況についての概要を付録としてつけるつもりで、研究室の人たちの協力を得、すでに一部のノートは出来ているが、頁数と出版期日の都合で割愛した。これも他日を期したい。

生来の怠惰もさることながら、学内、学外の諸雑事に追われて、なかなか筆の進まなかった私を、慇懃に、かつ間断することなく、督励しつづけて下さった光生館の中川社長と石尾さんに、心から感謝して擱筆する。

昭和45年1月10日

お茶の水女子大学家政学部
児童福祉研究室

辻村泰男

目 次

序 章	(1~24)
第1節 児童福祉と“児童の福祉”	1
第2節 “児童の福祉”の認識	6
第3節 児童福祉の概念	10
第4節 児童福祉の分野	17
前編 児童福祉の史的展開	(25~96)
第1章 養育の生物的要因	25
第2章 社会的要因の発生	28
第3章 高等な家畜	35
第4章 矮少な成人	41
第5章 新児童観の曙光	46
第6章 年わかい貧民	51
第7章 機械への卷込み	58
第8章 社会的保護の要請	65
第9章 民衆児童の教育	72
第10章 児童関係制度の発達	76
第11章 アメリカ的再現	82
§ 1. 19世紀までの発展	82
§ 2. 20世紀のアメリカ児童福祉	89

後編 児童福祉の機構と諸活動	(97~242)
第1章 児童保護の時代	97
§ 1. 年わかい窮民たち	97
§ 2. いわゆる不良少年たち	102
§ 3. 乳幼児とその母たち	106
§ 4. 働く子どもたち	110
§ 5. 児童保護の終焉	115
第2章 児童福祉の機構	121
§ 1. 児童福祉の基本的理念	121
§ 2. “児童”の範囲	123
§ 3. 親子関係の制度	127
§ 4. 児童福祉の機関・施設および措置	133
(1) 機関	133
(2) 施設など	137
(3) 措置	140
§ 5. 母性と乳幼児の保健	144
§ 6. 生活の保障と母子家庭	147
§ 7. 教育の機会と心身障害児対策	151
§ 8. 労働保護と虐待防止	159
§ 9. 非行少年の保護	163
第3章 児童福祉の諸活動	168
§ 1. 児童福祉活動の方法	168
(1) さまざまな方法	168
(2) 施設収容・居宅保護・通園・個人委託	170
(3) 技術的方法	172

§ 2. 代替的諸活動	182
(1) 養護を欠く児童の収容.....	183
(2) 収容施設の分化.....	191
(3) 収容保護の検討.....	197
(4) 非収容的代替.....	204
§ 3. 支援的, 補足的活動	212
(1) 児童手当の問題.....	212
(2) 施設による補足的活動.....	216
(3) 家庭児童の福祉.....	229
終章 児童福祉運動	(243~245)
引用・参考文献.....	247
索引.....	255

索引

- ア
- アボット, グレース…………… 11, 41
- アメリカ児童福祉連盟 (Child Welfare League of America) …………… 90
- アリストテレスの政治学…………… 36
- アリス, フィリップ…………… 45
- イ
- 育成医療…………… 156
- 院外保護…………… 170
- インター・グループ・ワーク…………… 178
- 院内保護…………… 170
- ウ
- 生み放題死に放題 (easy come and easy go) …………… 42
- エ
- 嬰兒殺し…………… 32
- 嬰兒生誕 (中世) …………… 42
- 栄養摂取の援助 (妊産婦の) …………… 146
- エミール…………… 49
- エラスムス…………… 46, 48
- エリザベス救貧法…………… 55
- エリザベス徒弟条令…………… 53
- エンゲルス…………… 60
- オ
- 王的支配権 (子に対する) …………… 35
- オーエン, ロバート…………… 66
- オタワ市の保育所…………… 217
- 親子関係の制度…………… 127
- 親子心中…………… 109
- 親の権利を生む基礎…………… 45
- カ
- カイロポディー…………… 180
- 学童疎開…………… 118
- 学齡児童…………… 124
- 家族手当法 (イギリス) …………… 80
- 家族の顛倒…………… 62
- 学校教育との関係 (児童福祉施設と) …… 157
- 学校教育法…………… 124, 151
- 家庭裁判所…………… 134, 164
- 家庭児童相談室…………… 230
- カーティス委員会…………… 81
- カドウシン, アルフレッド…………… 14, 23, 182
- 稼働力ある貧民…………… 55
- 稼働力なき貧民…………… 55
- カリール, ジョン…………… 56
- 狩り込み…………… 118
- ガルガンチュワ物語…………… 47
- 感化主義…………… 103
- 感化法…………… 106
- 監獄則…………… 102
- 管理…………… 179
- キ
- 棄児養育米給与方…………… 98
- 基本的諸欲求…………… 7
- 義務教育制度…………… 151
- 義務教育無償…………… 153
- 求援抑制…………… 57
- 救護的方法と予防的方法…………… 169
- 救護法…………… 99, 100
- 救貧税条令…………… 54
- 救貧法 (新・旧) …………… 69
- の大改正…………… 68
- 窮民救助法案…………… 99
- 旧約聖書の箴言…………… 43
- 教育扶助…………… 148
- 教区貧民監督官…………… 54
- 教護院…………… 139, 167, 197
- の児童の教育…………… 158
- 矯正院…………… 106
- 強制的な自由制限…………… 168
- 虚弱児施設…………… 139, 194
- 居宅保護 (outdoor relief) …………… 57, 170
- ギルバート, トマス…………… 57

- ク
- クライアント……………173
 グループ・ホーム……………93
 グループ・ワーク……………72, 94, 175
 軍事救護法……………100
- ケ
- 経済変動が少年の非行に及ぼす影響…240
 刑法……………124, 129
 ケースワーク……………92, 173
 欠食児童……………108
- コ
- 工場法(わが国)……………113
 工場法問題(イギリス)……………66
 国際児童福祉連合……………244
 乞食浮浪禁止……………53
 個人家庭養育……………206
 古典的児童観……………46
 コミュニティ……………178
 コミュニティ・オーガニゼーション
 ………………72, 94, 177
 混合収容施設(mixed almshouse)……………86
- サ
- 最低基準……………144
 里親……………139, 171, 204
 産業革命……………58
 3歳児検診……………146
 三子出産の貧困者へ養育料給与方……………98
- シ
- 支援的サービス……………23
 支援的、補足的活動……………212
 慈善学校(Charity School)……………73
 慈善組織協会(Charity Organization
 Society)……………70
 肢体不自由児施設……………139, 194
 児童委員……………135
 児童館……………235
 児童期の発見……………46
 児童虐待防止協会(アメリカ)……………87
 児童虐待防止法……………108
 児童救護協会(Children's Aid Society)
 ………………86, 171
 児童局(Children's Bureau)……………90
 児童憲章(わが国)……………122
 ——(アメリカ)……………91
 児童厚生員……………235
 児童厚生施設……………138, 233
 児童公園……………233
 児童人身売買……………108
 ——(古代)……………39
 ——事件……………211
 児童診断指導機関(child guidance
 clinic)……………88
 児童・青少年法(Children and Young
 Persons Act, 1933)……………79
 児童相談所……………134
 児童手当……………212
 “児童”の範囲……………123
 児童の福祉……………4
 ——のための諸活動……………12
 ——を阻害する行為……………162
 児童福祉(研究対象としての)……………17
 ——の機関……………134
 ——の原理……………122
 ——の分野……………17
 児童福祉司……………135
 児童福祉審議会……………134
 児童福祉法第25条の通告……………140
 児童福祉法第27条の措置……………142
 児童扶養手当法……………124, 149
 児童法(Children Act, 1908)……………79
 ——(——, 1948)……………81
 児童保護法要綱案……………120
 児童問題白聖館会議……………89
 ——の決定……………18
 児童遊園……………235
 児童労働(アメリカ)……………94
 児童労働委員会(イギリス)……………72
 資本家的児童観……………65
 社会的行動……………179
 社会福祉主事……………136
 社会保障法(アメリカ)……………92
 シャザル, ジャン……………37
 就学の猶予及び免除……………154
 重症心身障害児施設……………139, 196
 就業性のもの……………27

- 収容児の両親の状況…………… 193
 収容施設…………… 191
 重要地方浮浪児等保護要綱…………… 118
 収容保護(Indoor relief)……………57, 170
 恤救規則……………99
 巡回学校(Circulating School)……………74
 小舎制……………90, 170
 情緒障害児短期治療施設…………… 139, 196
 少年院…………… 166
 少年鑑別機関…………… 106
 少年教護院…………… 106
 少年教護法…………… 106
 少年法…………… 164
 助学校校(Monitorial School)……………74
 植民地時代の児童生活(アメリカ)……………83
 女工哀史…………… 111
 助産施設…………… 137
 女子および年少者…………… 123
 職工事情…………… 111
 親権…………… 130
 人口制限(原始社会の)……………32
 人口動態(原始社会の)……………29
 身体障害者手帳…………… 157
 人類最後の解放運動…………… 245
- ス
- 棄て子…………… 32, 97
 スミス, レベッカ……………15, 243
- セ
- 生活扶助…………… 148
 生活保護法…………… 147
 精神薄弱児施設…………… 138, 194
 精神薄弱児通園施設…………… 138, 226
 生理的早産……………27
 セツルメント・ハウス……………71
 全国児童救護連盟(National Child Rescue League)……………89
- ソ
- ソーシャル・アクション…………… 179
 措置児童調査…………… 184
- タ
- 代替的活動…………… 183
- 代替的サービス……………23
 託児所…………… 107
 墮胎…………… 32, 98
- チ
- child welfare の意味……………10
 チャルマーズ, トマス……………70
 昼間里親……………94
 昼間通園…………… 170
 ——施設……………93
 昼間保護(day care)…………… 216
 調査…………… 179
 懲治監…………… 102
 懲治主義…………… 103
- ツ
- 通園…………… 216
 詰込主義……………46
- テ
- デニソン, エドワード……………70
 テュリッツ, ジータ……………15
- ト
- トインビー・ホール……………71
 同居児童の届出制…………… 162
 動物虐待防止協会(アメリカ)……………87
 ドヴロウ, ジョージ……………32
 特殊教育…………… 153
 特別児童扶養手当法…………… 125, 156
 トール, シャルロツテ…………… 7
- ニ
- ニコルズ, ジョージ……………51
 二十四考……………40
 日曜学校(Sunday School)……………74
 ニードという概念…………… 7
 日本之下層社会…………… 111
 乳児院…………… 137, 184, 188
 乳児死亡率…………… 231
 乳幼児死亡…………… 231
 乳幼児の保健指導と健康診査…………… 146
 妊産婦保健指導…………… 145
 妊娠中毒症等の対策…………… 146

ネ	保護観察所……………166
年季徒弟制……………44	保護受託者……………139, 172, 210
年少労働……………44	保護処分……………165
——保護……………159	母子家庭……………149
ノ	母子年金(mother's pension)……………90, 149
農繁期託児所……………107	母子福祉資金……………151
ハ	母子福祉施設……………151
白聖館会議……………18	母子保健手帳……………145
——(第1回)……………91	母子保健法……………125, 144
バッティ……………63	母子保護法……………110
バーナード, トマス・ジョン……………79	母子寮……………137
ハーフウェイ・ハウス……………93	ホスピタリズム……………198
ハミルトン, アレキサンダー……………86	母性行動の曙光……………26
ハル・ハウス……………71	母性喪失……………198
ヒ	補足的サーヴィス……………23
ビクトリア市の児童遊園……………238	補足的施設保護……………216
非収容の代替……………204	ボッサード, ジェームスH. S. ……………29, 32, 33, 40, 244
貧民……………55	ボーディング・ホーム……………93
フ	ホームヘルパー・サーヴィス……………93
福祉(児童の)……………4	ホームメーカー・サーヴィス……………92
——の意義……………3	ポルトマン, アドルフ……………27
福祉事務所……………136	マ
福祉六法……………230	間引……………97
物質的援護と精神的援護……………169	マルクス……………52
ブース, チャールス……………179	マルサス……………69
フリードランダー, ウォルターA……………12	ミ
ヘ	未熟児の養育医療の給付……………146
ベバリッジ……………213	未成年者……………124
——報告……………80	ミラー, ナガン……………31, 33
ヘーベル, アダムソン……………34	民法……………124, 129
ベンダー, ロレッタ……………197	モ
ホ	盲ろうあ児施設……………138
保育所……………138	物乞い許可証……………53
——と幼稚園……………220	木綿工場等の徒弟等の健康および品性の 維持のための法律……………65
——の機能……………217	モンテーニュ……………48
ポウルビー, ジョン……………198	ユ
保健所……………137	友愛訪問……………70
保険的方法と扶助的方法……………170	ユスティニアヌス法典……………39

ヨ

養護……………183
 養護学校……………183
 　—教諭……………183
 養護教諭……………183
 養護施設……………138, 183
 養護受託者……………183
 養子縁組……………206
 幼児死亡率……………232

ラ

ラブレ……………47

リ

リクルグスの法制……………36
 離巢性のもの……………27
 流血立法(Blutgesetz)……………53
 療育……………156
 　—の給付……………157

ル

ルストラチオ……………35

ルソー……………49

レ

レイクス, ロバート……………74
 連邦児童労働法(Federal Child Labor Law, 1917)……………90
 連邦社会保障法(Federal Social Security Act, 1935)……………90
 連邦母子保護法(Federal Maternity and Infancy Act, 1922)……………90

ロ

ロウイー, ロバート……………30
 労役学校(School of Industry)……………73
 労役施設……………56, 68
 労役者条令(Statute of Labourers)……………52
 労役場……………78
 労働基準法……………123, 160
 労働不能者の救済……………53
 ロウントリー……………212
 　—の調査……………80
 ロック, ジョン……………56
 ローマの父権……………40